



再び入寮実習生が  
ゼロになり、洗濯  
物が干されなくな  
ってしまったアジ  
研実習生寮

3月に入りました。世の中は卒業シーズン。当校では2月23日に最後の実習生達が卒業していきました。それ以降現在まで、在籍実習生は再びゼロとなり、入国再開の見通しが見えない状況から、また、先の見えないトンネルに入ってしまった感が否めません。先行きの不安もありますが、この期間を次回の講習開始までの絶好の準備期間と捉え、これまでの約半年間のレジデンストラック下での日本語指導等を振り返り、入国再開後の実習生の皆さんの来日から講習修了までを、より効果的で充実した講習にすべく、スタッフ・日本語講師一丸となって、受け入れ体制・日本語指導の両面の改善に取り組んでいます。

## あじけんスコープ vol.59

～日本語講習内容変更のお知らせ～

今回のあじけんスコープは、今後レジデンストラックで入国する実習生への、限られた授業時間でより効果的な日本語指導の実現を目指す指導内容検討会議において決定した、今後実施する2つの変更点についてご案内させていただきます。

### 変更点1：レジデンストラック中のレベルチェックテストの実施日の変更及び中間テストの休止

より正確な日本語力の把握のために、レベルチェックテストを対面授業初日に行うことになりました。それに伴い、中間テストとの間隔が狭まってしまうため、中間テストの実施を休止させていただきます。なお、修了テストは、現状通り実施します。

### 変更点2：レジデンストラック中のハガキの作成指導の休止

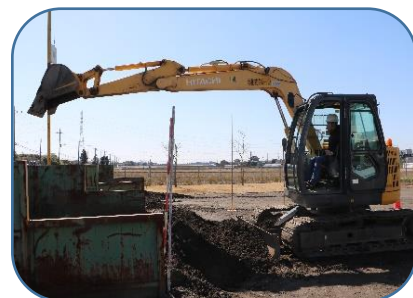
体験的活動の一環として行ってきました受け入れ会社様宛の「ハガキの作成指導」は、会話力向上のための指導時間確保の観点からレジデンストラック中、休止させていただきます。

## 今月の実習生

今月は、日本語講習修了後に、アジ研寮に残り、車両系建設機械運転の技能講習にチャレンジし、見事に修了証を取得したベトナム人実習生実習生 VU VAN TOAN (トアン) さんを紹介します。



はじめまして。わたしはヴヴァントアンと申します。  
ベトナムのテイエンビエンから来ました。10月にきて  
からだいたい1か月すぎました。10月にはさむい  
ですがとてもきれいです。  
いまおやまのきょうしゅうじょうで、ショベルカーの  
めんぎょのべんぎょをしています。ショベルカーの  
そらこはあす"が"じ"す"わ"おもしろいです。



真剣な表情でショベルカーの実技講習を受けるトアンさん

# あじけん流日本語授業

## ～講師研修会「次の再開に備えて」～

今月のあじけん流日本語授業は、当校の講師全員で行なった、講師研修会についてお伝えします。

今回の講師研修会のテーマは、「次の再開に備えて」でした。講師総勢31名で、授業内容はもとより、実習生に対する姿勢、日本語以外のどんなところに重点を置くか、コロナ禍での注意事項や、コロナ禍の講習でも、私たちが目指す実習生像を共有するなど、たくさん話し合いが行なわれました（写真1）。事前に講師からとっていたアンケートをもとに、疑問点などを確認したので、共通認識を図れたと思います。午後からは、授業内容の改善を図るべく、再開時から使用する「ZOOM」の基本的操作や機能の確認を行ないました（写真2）。自分のスマホでもZOOMをつなぎ、実習生がどんな画面を見ているのか、どんなことが出来るのかなども合わせて確認しました（写真3）。午後の後半では、グループに分かれ、「リモート授業のアイデア勉強会」を行ないました（写真4）。当校での講師歴の長い先生と、短い先生が一緒になるようグループ分けをし、お互いが勉強しあう形で研修会を行ない、多種多様なアイデアを共有することが出来ました。今回の研修会の内容が、次回の再開時に遺憾なく発揮されるよう引き続き、講師研修等を続けていきたいと思っています。



写真1：午前の部 講師による全体研修会



写真2：午後の部① ZOOM研修会



写真3：自分のスマホを使って実習生の画面も確認しました



写真4：午後の部② グループに分かれて勉強会

※ 当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。